



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月12日

上場会社名 トレーディア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9365 URL

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古郡 勝英

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務本部長代理 (氏名) 茨木 信弘

TEL 078-391-7170

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,234	0.7	49	59.1	106	45.1	69	57.4
2019年3月期第3四半期	11,317	6.0	122	3.4	194	4.3	164	26.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 59百万円 (47.1%) 2019年3月期第3四半期 111百万円 (50.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	47.75	
2019年3月期第3四半期	112.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	9,227	2,772	30.0
2019年3月期	9,208	2,757	29.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,772百万円 2019年3月期 2,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				30.00	30.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,100	0.8	91	13.2	166	16.9	114	32.6	77.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	1,470,000 株	2019年3月期	1,470,000 株
2020年3月期3Q	4,864 株	2019年3月期	4,864 株
2020年3月期3Q	1,465,136 株	2019年3月期3Q	1,465,226 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦をはじめとする世界経済の減速を背景とした輸出減少や、消費税率引き上げによる国内消費の低迷により、景況感の改善がみられないまま推移しました。

当社グループはこのような状況下におきまして、顧客ニーズに柔軟に対応するとともに、積極的な営業展開に努めてまいりました結果、総取扱量は前年同期比1.4%減少し、売上高は112億34百万円余(対前年同期間82百万円余減)となりました。損益面につきましては、外注費比率が前年同期間比1.6ポイント増加したことにより、営業総利益は前年同期間比14.1%減少し6億68百万円余(対前年同期間1億10百万円余減)となりました。営業利益は前年同期間比59.1%減少し49百万円余、経常利益は前年同期間比45.1%減少し1億6百万円余、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比57.4%減少し69百万円余(対前年同期間94百万円余減)の計上となっております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①輸出部門

輸出部門におきましては、食料品及び機械機器製品が減少したことにより、輸出部門の売上高は前年同期間比10.0%減少し22億38百万円余、セグメント損失は36百万円余(前年同期間はセグメント利益64百万円余)の計上となりました。

②輸入部門

輸入部門におきましては、雑貨の増加はありましたが繊維製品が減少したことにより、輸入部門の売上高は前年同期間比2.2%減少し42億14百万円余となりましたが、セグメント利益は0百万円余(前年同期間はセグメント損失42百万円)の計上となりました。

③国際部門

国際部門におきましては、輸出は、欧州、東南アジア向け、及び、アジア発北米向けの第三国積扱いは減少しましたが、台湾、中国、及び、インド向けの設備、資材等の一貫輸送取り扱いの継続で売上を伸ばしました。輸入は、中国、ベトナムからの混載サービスの拡充などの新規取り組みの他、タイ、その他アジア各国からの製品、雑貨品取扱が増加したため、国際部門の売上高は前年同期間比5.8%増加し46億28百万円余となりましたが、セグメント利益は31百万円余(前年同期間はセグメント利益54百万円余)の計上となりました。

④その他

船内荷役、港湾関連及び倉庫業等の売上合計は前年同期間比1.6%増加し1億56百万円余、セグメント利益は53百万円余(前年同期間はセグメント利益45百万円余)の計上となりました。

(注) 上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入1百万円余を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ19百万円余増加し、92億27百万円余となりました。流動資産は1億14百万円余増の33億96百万円余、固定資産は94百万円余減の58億30百万円余であります。流動資産増加の主な要因は、立替金、現金及び預金の増加等によるものであります。固定資産減少の主な要因は、減価償却費計上による有形・無形固定資産の減少等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億1百万円余増加し、38億72百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、1億96百万円余減少し、25億82百万円余となりました。流動負債増加の主な要因は、支払手形及び営業未払金の減少がありますが、短期借入金の増加等によるものであります。固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、15百万円余増加し、27億72百万円余となりました。これは、利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月13日公表の2020年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	759,548	838,669
受取手形及び売掛金	1,709,652	1,592,507
立替金	720,556	841,012
その他	97,072	124,898
貸倒引当金	△4,549	△254
流動資産合計	3,282,281	3,396,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,314,325	1,273,914
機械装置及び運搬具（純額）	51,357	42,299
工具、器具及び備品（純額）	5,563	4,658
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産（純額）	162,957	128,846
有形固定資産合計	3,315,861	3,231,375
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	67,989	38,673
無形固定資産合計	102,549	73,234
投資その他の資産		
投資有価証券	1,183,601	1,196,914
差入保証金	804,221	791,902
退職給付に係る資産	-	210
その他	528,121	545,635
貸倒引当金	△8,386	△8,294
投資その他の資産合計	2,507,557	2,526,367
固定資産合計	5,925,969	5,830,976
資産合計	9,208,250	9,227,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,386,893	1,221,385
短期借入金	1,666,139	2,107,808
リース債務	52,706	53,008
未払法人税等	43,258	54,597
賞与引当金	210,738	108,097
その他	311,748	327,682
流動負債合計	3,671,483	3,872,578
固定負債		
長期借入金	2,492,767	2,368,163
リース債務	137,962	104,867
長期末払金	313	-
繰延税金負債	48,034	43,238
役員退職慰労引当金	54,030	53,411
退職給付に係る負債	33,212	-
その他	13,110	13,110
固定負債合計	2,779,430	2,582,791
負債合計	6,450,913	6,455,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	170,427
利益剰余金	1,606,248	1,632,229
自己株式	△10,249	△10,249
株主資本合計	2,501,426	2,527,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,055	197,867
退職給付に係る調整累計額	54,854	47,165
その他の包括利益累計額合計	255,910	245,033
純資産合計	2,757,336	2,772,440
負債純資産合計	9,208,250	9,227,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収入	11,317,478	11,234,620
営業費用	10,539,200	10,566,446
営業総利益	778,277	668,174
一般管理費	656,265	618,231
営業利益	122,012	49,942
営業外収益		
受取利息及び配当金	36,134	41,548
持分法による投資利益	20,427	9,287
その他	66,052	53,714
営業外収益合計	122,614	104,550
営業外費用		
支払利息	49,194	46,919
その他	901	737
営業外費用合計	50,096	47,656
経常利益	194,530	106,836
特別利益		
固定資産処分益	489	-
投資有価証券売却益	0	-
受取補償金	45,000	-
特別利益合計	45,490	-
特別損失		
固定資産除売却損	455	686
特別損失合計	455	686
税金等調整前四半期純利益	239,565	106,149
法人税等	75,367	36,178
四半期純利益	164,197	69,970
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	164,197	69,970

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	164,197	69,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,817	△3,187
退職給付に係る調整額	8,366	△7,688
その他の包括利益合計	△52,451	△10,876
四半期包括利益	111,746	59,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,746	59,094
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際	計				
営業収入								
外部顧客への売上高	2,486,200	4,307,384	4,375,731	11,169,316	148,162	11,317,478	—	11,317,478
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	5,523	5,523	△5,523	—
計	2,486,200	4,307,384	4,375,731	11,169,316	153,685	11,323,002	△5,523	11,317,478
セグメント利益又は損失(△)	64,755	△42,160	54,392	76,987	45,024	122,012	—	122,012

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

2. 調整額△5,523千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	輸出	輸入	国際	計				
営業収入								
外部顧客への売上高	2,238,127	4,214,055	4,628,147	11,080,330	154,290	11,234,620	—	11,234,620
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,800	1,800	△1,800	—
計	2,238,127	4,214,055	4,628,147	11,080,330	156,090	11,236,420	△1,800	11,234,620
セグメント利益又は損失(△)	△36,150	631	31,971	△3,547	53,490	49,942	—	49,942

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

2. 調整額△1,800千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。